

## 【令和7年度 中小学校 研究構想】

【学校の教育目標】 **学び合う子 心豊かな子 元気な子**

(かしこく

やさしく

たくましく)

### 【めざす児童の姿】

- ・基礎・基本を身に付け、問題解決のために粘り強く取り組む子。
- ・根拠を明確にしながら、仲間と対話をし、学びの楽しさ(分かり合う、深め合う、広がる 等)を味わえる子。
- ・学んだことを、次の学びや生活にかす子。

### 【児童の実態】

- 仲間の考えを、素直に受け止めることができる。
- 与えられた課題に対して積極的に取り組むことができる。
- △自ら課題を見つけて取り組むことに弱さが見られる。
- △仲間と関わって課題を解決しようと粘り強く取り組む姿が弱い。

### 【研究主題】

## 仲間と共に主体的に学び合う子の育成

～主体的に学び合うための「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実～

### 【研究仮説】

単元を通して育てたい資質・能力を明確にし、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を充実させることによって、仲間と共に主体的に学び合う子を育成することができる。

### 【研究内容】

- 育てたい資質・能力を明確にした単元構想の活用
  - (1) データを基にした児童の実態把握と、付けたい力を身に付けさせる手立ての明確化
  - (2) 他学年とのつながりを児童が実感できる単元の導入や終末の工夫
  - (3) 単位時間の役割を明確にした指導の工夫
- 主体的に学び合う学習活動の工夫
  - (1) 必然性のある課題の設定
  - (2) 自分に合った学びを選択できる「個別最適な学び」
  - (3) 異なる考えを練り合う「協働的な学び」
- 自ら学び続ける意欲を喚起する終末の活動の工夫
  - (1) 自己の伸びを実感できる評価問題の在り方

### 【研究の土台】

・NEW!GIFU ウェブラーニングの日

・話し方・聞き方指導

・NEW!GIFU ウェブラーニングの取り組み表

・家庭学習強化週間